

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	広告表現演習						
科目区分	専門科目	単位数	4単位	開講時期	3年次後期		
必修・選択の別	選択科目(建築工学コース) 選択科目(建築コース) 選択科目(デザインコース)						
担当者	鶴野 幸子						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフィックデザインとは何かという問いについて自分なりの説明を行うことができる。(A7)</li> <li>・ポスター、チラシ等の紙メディアでのグラフィックス作品の制作ができる。(D2)</li> <li>・グラフィックデザインの動画への展開ができる。(D2)</li> </ul>						
日程と内容	第1回：導入講義 第2回：グラフィックデザイン基礎演習(1) 第3回：グラフィックデザイン基礎演習(2) 第4回：グラフィックデザイン基礎演習(3) 第5回：広告表現の基礎演習(1) 第6回：広告表現の基礎演習(2) 第7回：課題Ⅰの制作 第8回：課題Ⅰの発表 第9回：動画表現の基礎演習(1) 第10回：動画表現の基礎演習(2) 第11回：動画表現の基礎演習(3) 第12回：動画表現の実践演習(1) 第13回：動画表現の実践演習(2) 第14回：課題Ⅱの制作 第15回：課題Ⅱの発表						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート			プレゼンテーション			10%
	課題	60%					
	演習	30%		計			100%
授業到達目標の達成度	個人差はあるものの、概ね達成している						
反省点	例年類似の課題をやっているが、毎年受講生の状況によって進行状況が異なる。後半はスケジュールが少し過密になった部分があった。						
来年度の計画	内容的には今年度と同等であるが、ペース配分等を受講生の状況を見ながら行っていきたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	1名、課題の量が多いという意見がありました。非常にやる気のある受講生から、単位が取ればよいという受講生までいるので、様々な意見があるのも当然だと思います。課題の最低条件を満たしていれば提出課題として認めているので、自分のできる範囲内で大丈夫です。但し、秀や優の取得には、それなりの努力は必要です。						
履修登録者数	30名	定期試験 受験者数	27名	合格者数	27名	合格率	100%